

NATIONAL DEFENSE MEDICAL COLLEGE 2021

令和3年度入校
医学教育部
看護学科学生
(技官候補看護学生)
受験案内

防衛医科大学校

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
TEL: 04-2995-1211

- 防衛医科大学校ホームページ
<http://www.ndmc.ac.jp/>



ここでしか
実現できない夢がある

平和に貢献したいという強い意志

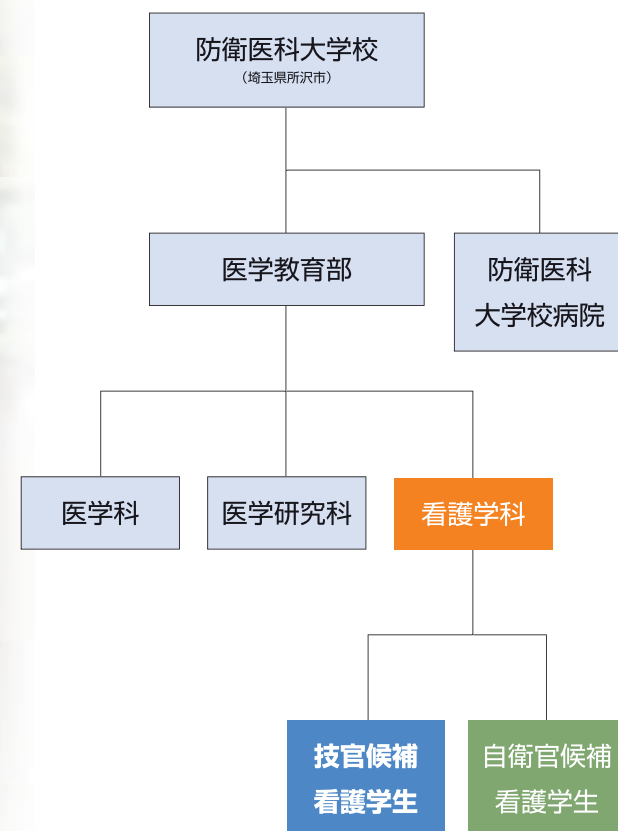


防衛医科大学校
National Defense Medical College

未来に目を向けた看護師養成課程

防衛省・自衛隊では、任務の多様化・国際化、医療技術の高度化・複雑化に十分に対応し得る資質の高い看護師を育成するため、平成26年度に防衛医科大学校教育部看護学科（4年制）を新設しました。

卒業時には申請により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が取得できます。



学校長挨拶

Message

第10代 防衛医科大学校長
長谷 和生



防衛医科大学校では、防衛省・自衛隊に関心があり、将来患者さんに対する高度な看護と心のケアを担いたいという情熱を持つ受験生の皆さんをお待ちしています。

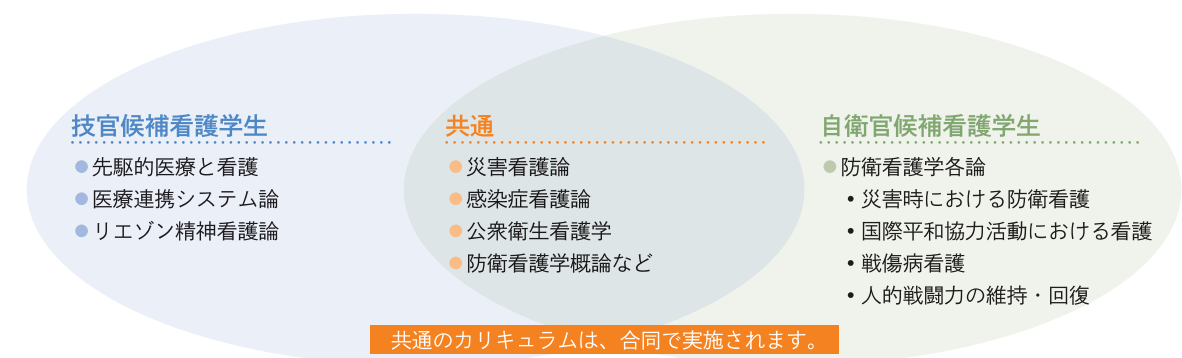
防衛医科大学校では、昭和48年の創設以来、「医師である幹部自衛官」となるべき者の教育訓練を任務とし、優れた総合臨床医を育成しておりますが、平成24年の防衛省設置法の改定により、その任務に保健師及び看護師である技官となるべき者の教育訓練が加わり、平成26年4月に4年制の看護師養成課程を新設いたしました。

看護師養成課程のうち、保健師及び看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務する者を養成する本課程※では、一般の看護系大学と同様の看護学教育に加えて、防衛省として特色ある災害看護学などの科目や、将来防衛医科大学校病院で勤務するための先進的医療に必要な看護学を学びます。卒業後は、防衛医科大学校病院にて新人看護職員研修を受けて、高度で専門的な医療を担っていただきます。

防衛省・自衛隊の任務の多様化・国際化にともない、今後国内のみならず国際社会への貢献の機会はますます増えて行くでしょう。それに伴い、医学の分野では医療技術の高度化・専門化に対応しうる優秀な医療従事者への期待が高まっており、防衛医科大学校の役割は今後さらに大きくなると思われまます。このような状況のもと、防衛医科大学校病院では、思いやりや優しさなどの心の豊かさの的確な判断力を有する質の高い看護師を求めており、若い皆さんの志に大いなる期待が集まっています。ぜひ、第一歩を防衛医科大学校で踏み出していただきたく、ここにご案内申し上げます。

※看護師養成課程には、防衛医科大学校病院の技官となるべき者を養成する技官候補看護学生と幹部自衛官となるべき者を養成する自衛官候補看護学生の2つの課程があります。

■先端を行く高度なカリキュラム



選べる！看護学科、2つの進路

技官候補看護学生 (この受験案内で紹介する学生)

学生の身分：特別職国家公務員（非常勤職員）
手当：非常勤職員手当を勤務時間に応じて支給
 期末手当（6月、12月）を勤務時間に応じて支給
 通学する者には、交通費を支給
募集人員：約45名
卒業後：保健師・看護師である技官として防衛医科大学校病院で勤務します。同病院では新人看護職員研修も実施します。
償還金：卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。
 (例) 平成31年3月の卒業生の償還最高額 778万円

自衛官候補看護学生

(詳細は自衛官募集ホームページでご確認ください。https://www.mod.go.jp/gsd/f/jieikanbosyu/)

学生の身分：特別職国家公務員
手当：当：117,000円（令和2年1月1日現在）
賞与：与：年2回（6月、12月）
募集人員：約75名
卒業後：陸、海、空自衛隊の幹部候補生学校及び自衛隊病院等において所定の教育訓練及び新人看護職員研修を受け、その後、陸、海、空自衛隊の保健師・看護師である幹部自衛官として自衛隊病院、部隊などで勤務することになります。(海、空は若干名)
償還金：卒業後6年未満で離職する場合は、卒業までの経費を償還しなければなりません。

誇りを持てる看護師に

教育理念

防衛医科大学校看護学科は、仁愛の精神を基調とし生命の尊厳を深く認識し、優れた資質をあわせ持ち、防衛省・自衛隊が必要とする良質の看護が実践できる人間性豊かで、使命感・指導力そして協調性に富む看護専門職者を育成する。

教育目的

看護専門職者として優れた教養・知識・技術を身につけるとともに豊かな人間性と倫理観を養い、専門的な看護の実践を通して、防衛省・自衛隊の国内外における活動に貢献できる人材の育成を目指す。

求めるあなた

本校の教育理念に基づき、学習することができる学生を募集するため、防衛省・自衛隊は次のような人を求めています。

1. 知的好奇心にあふれ、向上心を持ち続けることができる人
2. 科学的根拠に裏付けられた知識に敬意を払うことができる人
3. 国際社会で活躍できるコミュニケーション能力を磨こうとする人
4. 常に身体強健であり、成長・成熟を志向する人
5. 思いやりの心で他人と接することができる人
6. 防衛省・自衛隊における医療活動に貢献しようとする熱い思いのある人



防衛医科大学校医学教育部看護学科 (技官候補看護学生)とは

防衛医科大学校病院の保健師・看護師に必要な 知識・技術の習得を目指す

防衛医科大学校看護学科は、防衛医科大学校病院に勤務する保健師・看護師である技官を養成します。

4年間の教育を受け保健師・看護師の国家資格の取得を目指します。免許取得後は、防衛医科大学校病院に保健師資格を有する看護師として勤務します。

カリキュラムの特徴

先駆的医療に対応できる優しい看護師を目指して

防衛医科大学校病院における医療技術、看護の高度化・複雑化に十分に対応し得る専門的知識・能力と、豊かな人間性や的確な判断力を備えた質の高い看護師を育成します。

看護学科では、一般教養科目を充実させるとともに保健師・看護師に必要な特色ある教育を行います。

さらに、防衛医科大学校病院に勤務する看護師として必要な先駆的医療と看護、医療連携システムおよびリエゾン精神看護論などを学ぶことができます。

沿革

昭和48年11月	49年4月	50年8月	50年9月	52年12月	55年3月	60年4月	62年6月	62年10月	平成3年9月	4年3月	8年10月	17年4月	19年8月	22年4月	26年4月	30年3月
防衛医科大学校を開設	航空自衛隊入間基地内の仮校舎で医学科学生の教育を開始	所沢市の本校舎に移転	高等看護学院(3年制)を開設し看護学生の教育を開始	防衛医科大学校病院を開設	第1期医学科学生が卒業	医学科に初の女子学生入校(第12期学生)	医学研究科を新設	医学研究科学生の教育を開始	第1期医学研究科学生が修了	医学科卒業生(第13期学生)に学位授与機構から学位授与を開始 医学研究科修了生(第1期学生)に学位授与機構から学位授与を開始	防衛医学研究センターを開設	防衛医学講座を新設	埼玉県から災害拠点病院に指定受け	新病棟(西棟)の運用開始	医学教育部看護学科(4年制)を新設し看護学科学士の教育を開始	第1期看護学科学士が卒業

Curriculum



質の高い教育内容



本校では、卒業後、社会で役立つ保健師・看護師になるための万全な授業プログラムが組まれています。中でも特徴的なのは、臨地実習を重視し、しっかりと学ぶ場を設けている点です。実践の医療現場で即戦力となるべく、多彩なカリキュラムが組まれています。

Campus life



共に生活する仲間との絆



毎日の生活や、年間の楽しいイベントなど、共に思い出を作っていく仲間はかけがえのない存在となります。看護師としても、社会人としても人との関係を良好に保つことはとても大切なことです。卒業後も防衛医科大学校病院で共に学んだ仲間達と安心して勤務できます。

Facilities



充実した学びの環境



本校では入校と同時に特別職国家公務員の非常勤職員(学生)の身分となり、勤務時間に応じて手当が支給されます。入学金・授業料などの納入はありません。これらにより経済的自立も可能です。また、希望者は学生寮に有料で入寮でき、食事を有料で喫食することができます。

Future



卒業後の職場



4年次に保健師・看護師国家試験を受験します。合格者は保健師・看護師免許を取得でき、卒業後は防衛医科大学校病院に保健師・看護師として勤務することになります。

Point 1

質の高い教育内容 Curriculum

看護に従事するための知識と技術を取得する

看護学科では、一般教養科目である基礎分野を充実させるとともに、「防衛看護学概論」、「災害看護論」、「感染症看護論」、「公衆衛生看護論」などの特色ある教育を行っています。

さらに、防衛医科大学校病院に勤務する保健師・看護師として、先駆的医療看護を実践できるようにするための教育を行います。

また、卒業時には申請により、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士（看護学）の学位が取得できます。

教育課程区分

学年	1年	2年	3年	4年
教育課程	基礎分野	基礎分野		
	専門基礎分野	専門基礎分野		
学びのポイント	専門分野 I ・基礎看護学実習 I ・基礎看護学実習 II	専門分野 II ・領域別実習	専門分野 III ・在宅看護学実習 ・公衆衛生看護学実習 ・統合実習	2月 保健師・看護師 国家試験
	防衛看護学概論	防衛看護学概論		
	基礎分野科目の履修により、専門科目履修の基礎を充実させる。入学当初より一部の専門科目を履修。早期臨床体験、問題解決型の授業により、専門領域への興味と理解を深める。	基礎看護学をベースに、成人看護学、小児看護学、母性看護学、老年看護学、精神看護学等の講義や演習により、看護の知識や技術を習得する。	病院だけでなく地域の施設において、領域別の実習が開始される。保健医療福祉の連携についても広く学ぶ。	公衆衛生看護学実習、在宅看護学実習、統合実習、卒業研究を進めつつ、保健師・看護師国家試験の準備が本格化する。
				

Point 2

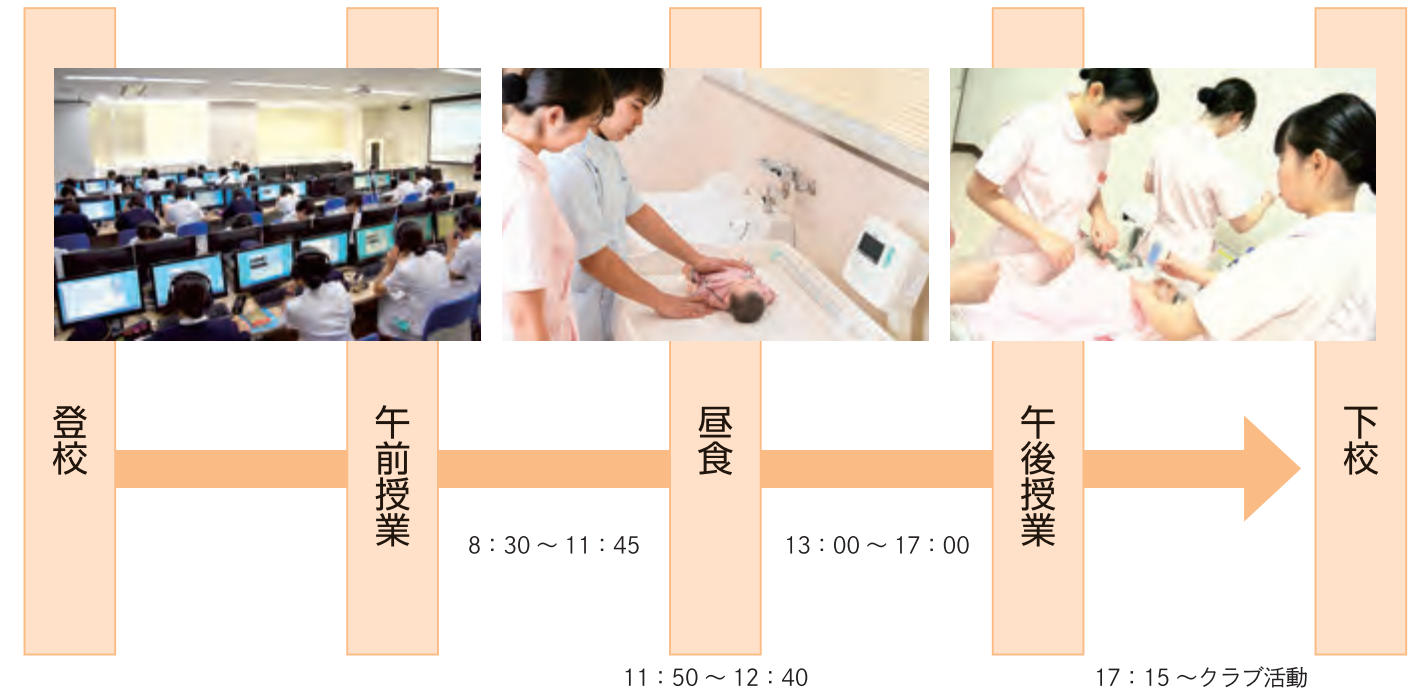
共に生活する仲間との絆 Campus life

充実したキャンパスライフを経てチームワークを身に付ける

4年間学生生活を共にする仲間たちとの絆はかけがいのないもの。互いに切磋琢磨しながら保健師・看護師を目指していきます。

1日の主な流れ

規則正しい集団生活を送ることで、保健師・看護師として、また社会人として自覚や所作を身に付けていきます。入寮者は自衛官候補看護学生に準じた、日課時間で生活します。



クラブ活動

興味のあるクラブ活動に参加できます。



ダンス同好会



ハンドボール部



合気道部

運動系

- 空手部
- 剣道部
- 柔道部
- 硬式庭球部
- ハンドボール部
- サッカー部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- バレーボール部
- ラグビー部
- 準硬式野球部
- 水泳部
- 合気道部
- 弓道部
- スキー部
- 陸上競技部
- レスリング部
- 剣道部
- 自転車部
- 山岳同好会
- ソフトボール同好会

文化系

- 囲碁・将棋同好会
- 演劇部
- 音楽部
- ESS 同好会
- 文化他
- 合唱部
- 茶道部
- 写真部
- チアダンス部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 弦楽アンサンブル部
- 華道部
- 美術部
- ディベート部
- ダンス同好会

- 国際医学生連盟防衛医科大学校支部
- 分子医学研究部
- 医用工学研究部

～在校生の声～



**防衛医科大学校看護学科
技官コースの魅力**
第2学年（第6期）
虎澤 一充

防衛医科大学校看護学科技官コースの魅力として、学費免除に加え、就業手当が支給され、申請すればアルバイトも可能であることがあげられます。そのため、大学から親元を離れようとしている人でも、お金に関して心配することなく、経済的に自立した生活を送ることができます。

また、入校した時点で就職先が学内の病院と決まっています。実習もそこで行われるため、将来を見据えることができ、学業に専念しやすい環境にあります。

さらに、卒業後6年間は病院で働くことになっているため、同期とは10年以上の付き合いとなり、この学校ならではの苦楽を共にし、大切な友人を作るきっかけとなります。



**恵まれた環境のもと
自己の成長を実感**
第2学年（第6期）
渡邊 崇

私は専門学校を出て救急救命士の資格取得後、1年間の社会人経験を経てこの学校に入校しました。技官候補看護学生ならではの多くの利点のもと、恵まれた環境下で学業や金銭面において自立した生活を送ることができています。また、学生でありつつも社会人としての自覚を養うことができるほか、生まれも育ちも違う、様々な価値観を持つ同期や先輩方と関わることで、視野も広くなり自己の成長を感じています。

地震や台風による大規模災害の多発や、新型コロナウイルスのパンデミックは記憶に新しいです。こうした社会情勢から、卒業、災害・救急医療や感染症指定医療機関としての役割を果たす防衛医科大学校病院で働く意義を感じ、日々多くの学びを得ています。

整備された施設

●防衛医科大学校 配置図

校内施設

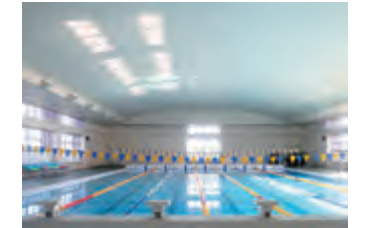
4年間充実した学生生活を送れるような様々な施設・設備が整っています。また、学生寮には、居住、洗濯室等の各種設備があります。



陸上競技場



武道館



プール



体育館



学生センター



学生センター内売店



8・9号館（看護学科校舎）



視聴覚室



学生寮（希望者のみ）



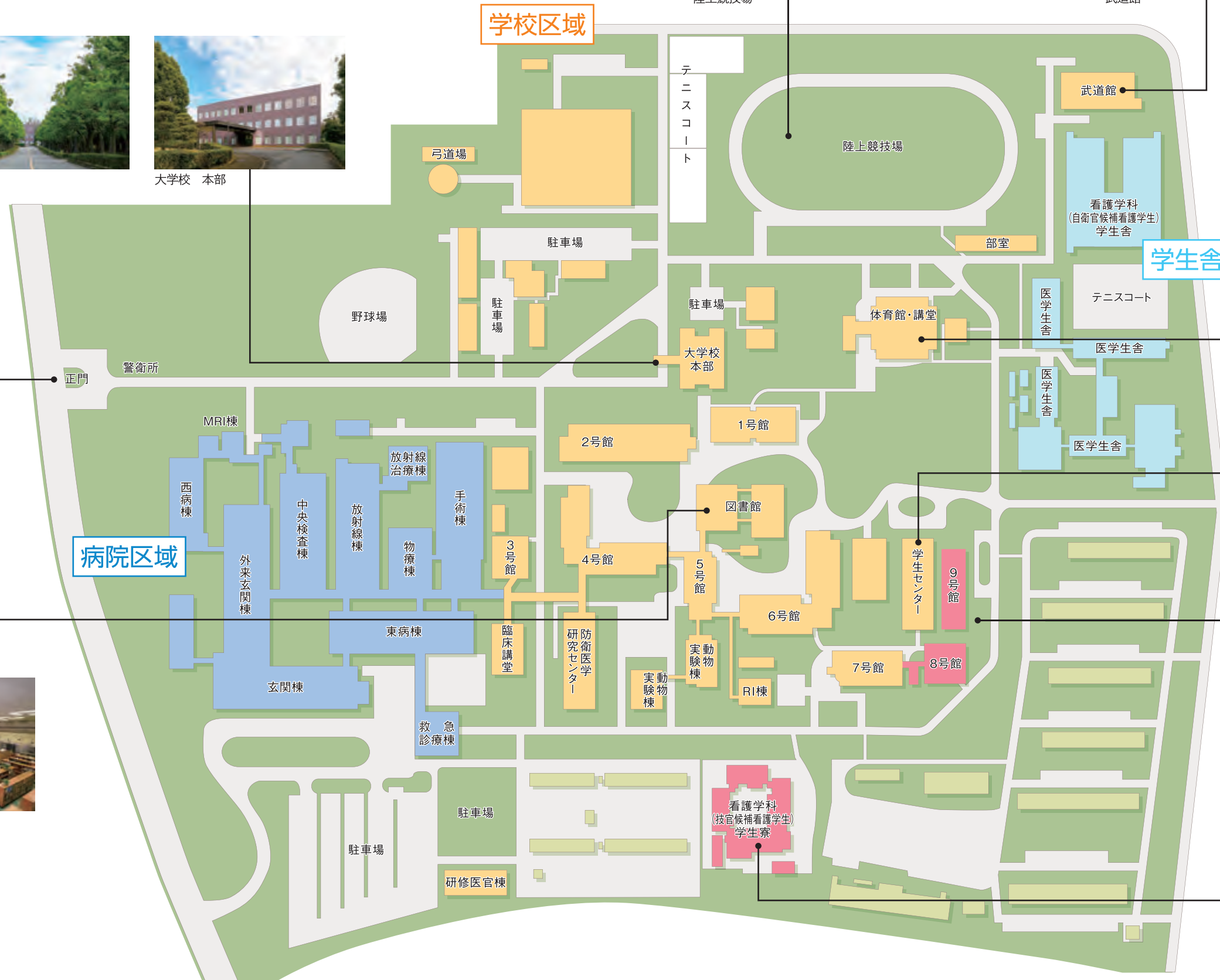
大学校 本部



正面入り口



図書館



防衛医科大学校病院の保健師・看護師としての勤務

卒業後は、防衛医科大学校病院で勤務することになります。防衛医科大学校病院は、一般大学の付属病院と同等で一般に開放された病院です。また、職員用宿舎に入居可能です。

防衛医科大学校病院の概要・機能

病床数：800床
1日の外来患者数：約1,200名（年間約30万人）
年間総手術件数：約5,100件
診療科：15科
職員：約700名

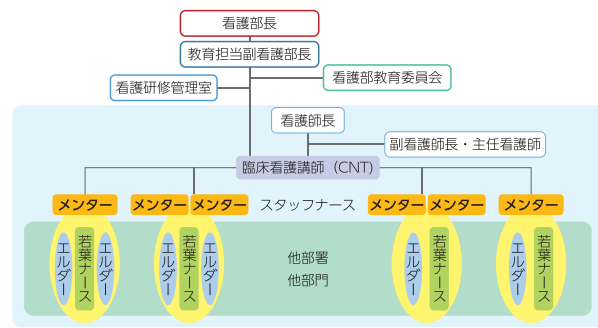
- 特定機能病院 ●第3次救急病院 ●災害拠点病院
- がん診療指定病院 ●DMAT 指定病院



安心の支援体制

■新人看護師サポート体制（若葉支援システム）により卒後3年目までに自立した看護師を育成すべく、段階的な研修を行っています。また、クリニカルラーシステムを採用し、個人の能力に応じた教育支援があります。

■将来的に長期的な育児休業等を取取得する場合でも、安心して職場復帰できるように職場復帰支援研修等のプログラムも準備されています。



新人看護師サポート体制（若葉支援システム）構造

詳しくは、

防衛医科大学校病院 看護部ホームページ → <http://www.ndmc.ac.jp/hospital/nurse/>

～卒業生の声～



学び続ける人に応える

防衛医科大学校病院
病棟勤務
狩野 京香（第1期卒業生）

私は防衛医科大学校病院の病棟で勤務しており、日々の業務の中で患者さんへのケアをより良いものにしていくためには看護師としての技量を磨かなければならないと実感しています。防衛医科大学校病院では、看護師の教育にクリニカルラーを採用しており、働きながら経験年数に応じたレベルの教育を受けることができ、知識・技術が向上する体制が整えられています。研修では防衛医科大学校病院で勤務する認定看護師の資格を有する先輩から専門的な知識を実践的に学ぶことができます。

技官候補看護学生として過ごした同期と働くことは心強く、のびのびと自己研鑽に励む日々を送っています。



地域や研究の視点を看護に

防衛医科大学校病院
手術部勤務
伊藤 和哉（第1期卒業生）

私は防衛医科大学校病院の手術室で患者さんが安心、安全に手術を受けられるように看護を行っています。患者さんの代弁者となり、あらゆる手術に関して解剖や手技を理解し、多職種と協力して手術を進めていくことが求められるため、専門性が高くやりがいのある職場であると感じています。防衛医科大学校では、疾病の治療に関するだけでなく、看護研究や地域看護を幅広く学ぶことができ、私が周術期看護に視野を広げるきっかけとなりました。どのような看護領域においても活躍する「学び」を得られる事が防衛医科大学校病院の良い点だと思います。

今後、入校される皆さんと病院で一緒に働ける事を楽しみにしています。

受験情報

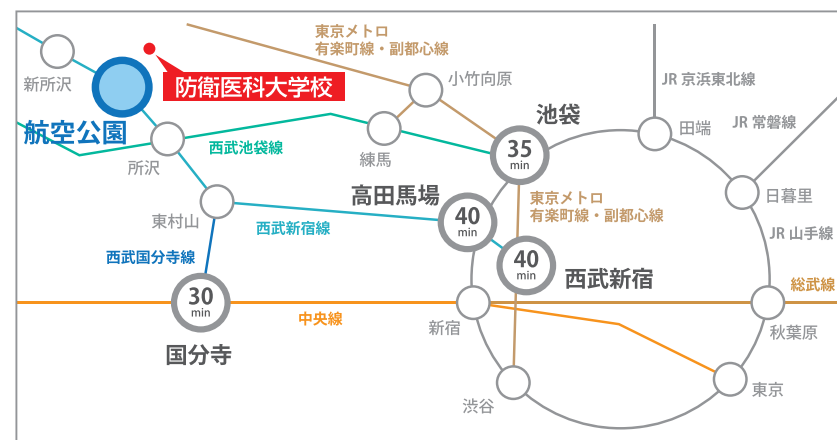
※詳しくは受験要項をご覧ください。

応募資格	令和3年4月1日現在、18歳以上24歳未満（平成9年4月2日から平成15年4月1日までに出生した者）の者で、志操健全で健康な者のうち、次の各号のいずれかに該当する者 ア 高等学校又は中等教育学校卒業者（令和3年3月に高等学校又は中等教育学校を卒業見込みの者を含む。） イ 前号に掲げる者と同等以上の学力があると文部科学大臣が認めた者（令和3年3月31日までにこれに該当する見込みのある者を含む。） ウ 高等専門学校第3学年次修了者（令和3年3月修了見込みの者を含む。）
受付期間	令和2年7月1日（水）から同年10月1日（木）（締切日必着）
試験期日	第1次試験 令和2年10月17日（土）
	第2次試験 令和2年11月28日（土） ※第1次試験合格者について行います。
合格発表	第1次試験合格者の発表 令和2年11月13日（金）
	第2次試験合格者の発表 令和3年2月5日（金）
出願手続	出願書類の請求 出願書類は、防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係において取り扱っています。送付希望者は、宛先を明記した返信用封筒（角型2号）に切手（210円）を貼って同封し、防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係に請求してください。その際、「防衛医科大学校医学教育部看護学科技官候補看護学生出願書類」の請求であることを明記してください。
	出願書類の提出 防衛医科大学校ホームページ http://www.ndmc.ac.jp/ から出願書類をダウンロードすることもできます。
	その他 出願書類は防衛医科大学校教務部教務課看護学科入学試験係に持参又は郵送してください。なお、自衛隊地方協力本部においては、出願書類の請求及び受付業務は行っていません。防衛医科大学校医学教育部看護学科技官候補看護学生と自衛官候補看護学生の併願はできません。また、入学後の進路変更及び卒業後の進路変更はできません。



アクセスマップ

所在地
〒359-8513 埼玉県所沢市並木3丁目2番地
電話：04-2995-1211（内線2543）



交通案内
■池袋駅から西武池袋線所沢駅にて西武新宿線に乗り換え航空公園駅下車
■高田馬場駅から西武新宿線航空公園駅下車
■航空公園駅東口から徒歩で学校：約10分
防衛医科大学校病院から徒歩で：約5分